

慶應義塾大学大学院 志願者報告書 (2025年度実施)
法務研究科 法曹養成専攻 (法科大学院)

フリガナ				男 ・ 女
氏名	(姓)	(名)		
生年月日	西暦	年	月	日生 (満 歳)

この報告書は、あなた自身に関する情報を、あなた自身で考え、自ら記入しなくてはなりません。
記入後、下の誓約欄に自署してください。

私は、次ページ以降の文書を、他人の助けを借りず、自分で考え、作成し、記入したことを誓約いたします。自署

記入された内容を入学試験の目的以外に使用することは絶対にありません。

1. 高等学校入学以降現在までのあなたの学歴、職歴、賞罰を古い順に列記してください。

A) 学歴

西暦	年 月	高等学校入学

(注意) 大学学部名、学科名、研究科名、専攻名などをできる限り明記してください。

受験番号
※

あなた自身が下記の（a）（b）（c）に該当すると考えるときは（複数可）□に☑を付けた上、
3 ページ以降の 2. 4. の各項目において、その根拠を適切に説明してください。

- (a) 優れた外国語能力を有し（入試要項＜特に評価する外国語試験のスコア一覧表＞に該当するスコアを有する者）、将来は、グローバルに活躍する法曹を目指している者

提出する証明書：

- (b) 理科系の学部・大学院を卒業・修了し（見込み者も含む）、将来、その知識を活かして、学際的・先端的な法分野で活躍する法曹を目指している者
- (c) 成績優秀者として在学期間を短縮して学部を早期卒業する見込みまたは「飛び級」の見込みであって、当該学部において、特定の外国語や国際的な教養、人文科学・社会科学の特定の分野について、インテンシブな教育を受け、特筆すべき素養を有する者

B) 職歴

西暦	年	月

（注意）部署、職位、職種などができる限り明記してください。大学卒業後、生計に資するための収入がある場合、主婦（主夫）の経験がある場合なども、記入してください。職歴欄に書ききれない場合は、5 ページ 3. に記入してください。

あなた自身が下記に該当すると考えるときは、□に☑を付けた上、5 ページ以降の 3. 4. の各項目において、その根拠を適切に説明してください。（a）（b）（c）との重複も認めます。

- (d) 特定の分野で豊富な社会人経験を有し、将来、その経験を活かして、特定の法律分野に秀でたスペシャリストとしての法曹を目指す者

C) 賞罰

西暦	年	月

受験番号
※

2. [志願者全員回答]あなたが、大学学部、大学院その他の教育研究機関において、どのような問題意識にもとづいて、学習、研究およびそれに関連する活動を行ってきたか、また、そのことがどのような将来のビジョンに結びつくのかを特筆すべき事項を 1 つから 3 つにまとめ、その主題を箇条書きしたうえで、内容について説明してください。

なお、説明を裏付ける資料を「その他の書類」として提出する場合には、その資料との関連を明記してください。

①

②

③

(4 頁につづく)

受験番号
※

(2. の続き)

受験番号

※

3. [2 ページ (d) に□を付けた志願者のみ回答]あなたが、社会人としての経験を有する場合は、その経験を通していかに高度な専門知識を身につけ豊かな人間性を培ってきたかということについて、特筆すべき事項があれば、その内容について説明してください。

説明を裏付ける資料を[その他の資料]として提出する場合には、その資料との関連を明記してください。

受験番号
※

4. [任意回答] 2. および 3. に加えてなお記載すべき自己評価およびあなたの将来のビジョンがあれば、説明してください。

(7 頁につづく)

受験番号
※

(4. の続き)

[他の資料の提出について]

志願者報告書を裏付ける他の資料を提出する際は、可能な限り A4 用紙サイズに統一し、他の出願書類と混じらないように、必ず目次を付けた上でホチキス等で留めて一つにまとめてください。

受験番号
※